

研究課題名	Stanford A型急性大動脈解離における気管支血管束肥厚と低酸素化の関連の検討
研究期間	2026年1月20日～2030年12月31日
研究の対象	2020年1月～2025年12月の間に広島大学病院心臓血管外科で急性大動脈解離の外科手術を受けられた方
研究の目的・方法	<p>研究目的：急性大動脈解離の外科手術後に急性肺障害を合併する患者の術前予測因子を明らかにすることです</p> <p>研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、個人情報保護に十分配慮をしながら、年齢、手術日、既往症、治療詳細、術前後の血液ガスデータなど、氏名以外の医療データを集めます。集めたデータを用いて統計学的な分析を行います。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>背景因子として患者性別、年齢、体重、既往歴、投薬歴を評価します。術前の造影 CT 検査から得られる解離範囲、心嚢水の有無、malperfusion の有無、気管支血管束肥厚の有無・肥厚の厚み・肥厚の範囲などの形態学的データ、肺水腫の有無、無気肺の有無を評価する。血液検査で白血球数、ヘモグロビン、血小板数、PaO₂、PaCO₂、TP、Alb、AST、ALT、rGTP、LDH、CK、AMY、T-bil、D-bil、Na、K、Cl、Ca、BUN、Cre、eGFR、UA、PT-INR、APTT、Fib、FDP、D-dimer、CRP を評価する。また、周術期の酸素投与量、P/F 比、iNO 使用量を評価する。</p> <p>試料・情報の管理責任者：広島大学病院 心臓血管外科 高橋信也</p>
利用または提供を開始する予定日	2026年1月20日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科 外科学 教授 高橋信也</p> <p>研究機関の長 広島大学理事 田中純子</p>
その他	<p>利益相反はありません。</p> <p>急性大動脈解離関連の検討において、本研究に用いた情報を将来使用させていただく可能性があります。その場合は改めて倫理審査委員会での承認及び研究機関の長の許可を得た上で使用します。研究実施の際は、本学 HP (https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx) へ掲載し、拒否の機会を保障します。</p>
研究への利用を辞	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方

退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 心臓血管外科 担当者：呉 岌名 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5215</p>
-----------------	---